

# ◆経営革新承認事例紹介◆

中古農業用機械を必要な地域に  
供給するシステムづくり

有限会社 赤川農機  
佐藤 一夫 社長



昭和三十五年 鶴岡市に創業。  
平成七年 羽黒地区に移転。  
平成二十二年「特選中古農機市場」の商標で  
中古農機に特化した独自の販売を始め、  
岡山県に支店を出店。同年十一月、経営革新  
の承認を受ける。

経営革新に取り組むに至った経  
緯をお聞かせください。

現在、農業を取り巻く環境は米価の  
下落や担い手の高齢化、後継者不足に  
よる離農等、大変厳しいものとなって  
います。農家の方にとって農機具は以  
前のように常に新品を買い、維持する  
ということが難しくなったように思  
われます。農業を取り巻く環境が大き  
く変わっていく中で私は平成十六年  
に社長を承継しました。当時は農機具  
販売の今後の方向性を求め、悩む日々  
が続きました。

当社も含め、これまでの農機具販売  
は、毎年決まった時期に展示即売会を  
開催し、新品を売ることが主流でした。  
その中で私は中古農機を求めのお客  
様が多いことに気づき、中古農機を求  
める方に供給する仕組みを構築する  
ことが、農家の皆様のお役に立ち、ま  
た地元農業の活性化につながるの  
ではないかと考え、新しいかたちの中古  
農機販売を始めることを決断し、事業

計画を具体化させる手段として経営  
革新計画作りに取り組むこととな  
りました。

経営革新計画を遂行するにあ  
たり、社長が心掛けているこ  
とはありますか。

私は目標と期限を決めて、「まずや  
ってみる」ということがとても大切だと思っ  
ています。まず一歩を踏み出すこと。  
蓋を開けないことには何も始まりませ  
ん。行き詰ってしまうのではないでしょ  
うか。誰もが難しいと思うことも、  
まずやってみる。すると必ず結果が返  
ってきます。当社では、経営革新計画  
認定後の新たな取組みとして冬に展  
示即売会を開催しました。誰もが難し  
いだろうと思うこともまずやってみ  
る。結果は予想を上回る来場者数と  
なり好評をいただきました。一歩を踏  
み出すことで必ず新たな壁が見えて  
きます。その壁に対峙していくことが  
成果につながると思っています。

経営革新計画の承認を受け、  
(有)赤川農機の今後についてお  
聞かせください。

まず、経営革新計画を作成するにあ  
たって、商工会指導員と経営革新アド  
バイザーの方々のサポートと、これま  
でに出会った方々に大変感謝してお  
ります。岡山県には良き友人であり、  
良き仕事のパートナーとして大変お  
世話になっている方がおります。そし  
て岡山店出店に伴いご協力くださっ  
た方々、会社のスタッフとその家族の  
方々、私の家族も含めて、本当に多く  
の方に支えられていると感じ感謝し  
ております。

経営革新計画は未来の決算書を作  
るものだと思います。経営革新計画を  
立てることで、目標を数値化し、より  
具体的に、明確にすることができまし  
た。今後は一歩一歩計画を実現し事業  
展開を進めていきたいと考えていま  
す。

## ★経営革新計画とは？

中小企業新事業活動促進法に基づき  
経営革新計画の承認は、中小企業者が  
新商品の開発や新たな生産方式の導入  
等新たな取組みを行うことによりその  
経営の向上を図り、地域経済の発展に  
資することを目的に、平成十一年度か  
ら行っているものです。経営革新計画を  
作成することにより、中小企業者の方  
針、目標、重点課題等が明らかになり  
経営者と従業員が一丸となって戦略的  
に事業展開を行うことができること  
とともに、経営革新計画の承認を受け  
ると融資・保証の優遇措置や税制上の特  
例などの支援策を活用することができ  
ます。



## 特選中古農機市場

有限会社 赤川農機  
所在地：〒997-0167  
鶴岡市羽黒町赤川字地蔵俣212  
TEL：0235-78-0601  
URL：www.nouki-ichiba.net/